

# 地域密着型金融推進計画の取組状況

- 令和2年4月～令和5年3月 -

(令和4年3月時点)

# I. 当金庫の地域密着型金融推進計画 (令和2年度～令和4年度)

## 1. 基本方針

- (1) 当金庫は、地域経済の活性化や健全な発展のために、地域の中小企業等への経営サポートをはじめとして、積極的に、地域密着型金融の推進を図ります。
- (2) 当金庫は、SDGs（持続可能な開発目標）への取り組みを通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

## 2. 具体的な取り組み項目

### ① お客さまへのコンサルティング機能の発揮

- 創業・新事業支援
- 成長支援
- 経営改善支援・事業再生支援
- 事業承継支援
- 人材育成

### ② 地域の面的再生への積極的な参画

- 地域活性化に資する取り組み
- 地域社会への貢献

### ③ 地域やお客さまへの積極的な情報発信

- 地域密着型金融の取り組み状況
- 地域に対する情報発信の充実
- 各種セミナー・相談会の充実

## Ⅱ. 令和3年度の主な取組み

### 1. お客さまへのコンサルティング機能の発揮

#### 創業・新事業支援

##### ■ 「せと・しごと塾」の開催

瀬戸市・瀬戸商工会議所と連携し、地域ビジネスの創業を支援する「せと・しごと塾」の開講を通じて地域における創業をサポートしています。

令和4年3月までに13期が終了し、卒塾生数は230名、開業者数は132名（入塾当初から開業している方を含む）となりました。



##### ■ 「尾張旭市創業セミナー」の開催

創業希望者や創業5年未満の方を対象に、尾張旭市、尾張旭市商工会、日本政策金融公庫との共催により、「尾張旭市創業セミナー」を開催しました。

（令和3年7月～8月 計5回）

平成28年度から6回開催。92名が受講し、53名が開業しています。（令和4年3月末現在）



#### 成長支援

##### ■ 開放特許活用支援

愛知県、公益財団法人あいち産業振興機構との共催により、知財マッチング活動に積極的な大企業等による開放特許技術を、中小企業の新しい製品づくりや既存製品の付加価値向上に活用していただくことを目的に、せとしん「知財活用ビジネスマッチング交流会」をオンラインで開催しました。（令和3年5月20日）

本交流会に参加された株式会社グランドデザイン様と、開放特許を保有している株式会社ユピテル様との間で、開放特許「ライセンス契約」を締結しました。

締結日：令和3年12月15日

特許の内容：「車載用電子機器およびプログラム」を含むゲーム関連特許



## Ⅱ. 令和3年度の主な取組み

### 経営改善・事業再生支援

#### ■ 補助金等の公的施策活用支援

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、新分野展開、業態転換、事業・業種転換等を検討しているお取引先に対し「事業再構築補助金」の申請支援を実施しました。

(第1回～第5回公募まで、累計155件の申請支援)

また、「ものづくり補助金」はじめその他公的支援施策についても、中小企業経営力強化支援法に基づく「認定経営革新支援機関」として、申請支援を実施しました。

#### ■ 外部専門家と連携した支援

中小企業活性化協議会や愛知県信用保証協会、名古屋市信用保証協会と連携し、経営改善計画の策定・実行支援に取り組んでいます。

また、中小企業119専門家派遣などを活用し、販路拡大、IT活用などの課題解決支援を行いました。

### 事業承継支援

#### ■ 外部専門家と連携した支援

あいち産業振興機構「あいち事業承継ネットワーク」に参加し、事業承継診断の実施や事業承継ネットワークコーディネーターなどの派遣を通じ、事業承継支援を実施しました。

#### ■ M & A相談

外部機関や専門家と連携し、事業承継・M & Aに関する相談を実施するとともに、当金庫職員向けにM & Aに関する勉強会を開催し、職員のスキルアップに取り組んでいます。

### 人材育成

#### ■ 研修を通じた人材育成

事業性評価力実践講座（主催：全国信用金庫協会）や中小企業診断士登録養成課程などへの派遣、通信講座や営業店単位での勉強会の実施などを通じ、人材育成に取り組みました。

#### ■ 自己啓発

令和2年度より導入している「せとしんeラーニングシステム」を活用し、コンサルティング能力の開発につながるテキストや動画の配信を行っています。

## II. 令和3年度の主な取り組み

### 2. 地域の面的再生への積極的な参画

#### 地域活性化に資する取り組み

##### ■ 「旧山繁商店の保存・活用による歴史・文化を核とした新たなまちづくり」支援

信金中央金庫が実施する、企業版ふるさと納税制度の仕組み等を活用した地域創生支援スキーム「SCBふるさと応援団」において、当金庫が推薦した「旧山繁商店の保存・活用による歴史・文化を核とした新たなまちづくり」事業が採択を受けました。



##### ■ 名古屋観光専門学校モニターツアー開催

名古屋観光専門学校の学生が瀬戸市中心市街地においてツアープランの企画・改善提案を行う「名古屋観光専門学校モニターツアー」を開催しました。

##### ■ 尾張旭市「地域の魅力商品活性化事業『旭色』」実施

尾張旭市との共催により飲食関係事業者の新品・新メニュー開発を支援する「地域の魅力商品活性化事業『旭色』」を実施しました。



##### ■ 瀬戸信用金庫アートギャラリー

当金庫日本町支店跡地を活用し、令和元年「瀬戸信用金庫アートギャラリー」を開館しました。北川民次作品や地域の陶芸作品の常設展示のほか、企画展を開催し、地域の魅力を発信しています。令和3年度は企画展を7回開催しました。

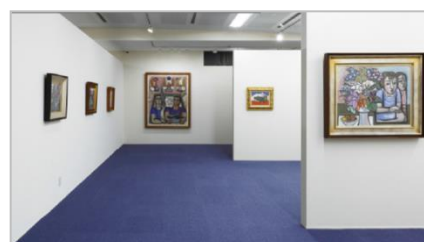
開館時間：10：00～16：00

休館日：月曜日・火曜日（祝日の場合は翌営業日）、  
年未年始（12月28日～1月5日）

入館料：無料

住所：愛知県瀬戸市東茨町36番地の11

・電話番号：0561-82-3100



## Ⅱ. 令和3年度の主な取り組み

### 地域社会への貢献

#### ■ (公財) 瀬戸信用金庫地域振興協力基金による助成

地域社会の活性化のため、平成5年度より、瀬戸市、尾張旭市、長久手市、豊田市藤岡地区・小原地区、春日井市の地方公共団体等と連携して助成事業を行っています。令和3年度は30件1,700万円を助成しました。

#### ■ 「藤井聡太棋士応援コーナー」設置へ協力

瀬戸市の中心市街地活性化に寄与することを目的に瀬戸将棋文化振興協会が実施する「藤井聡太棋士応援コーナー」の設置に協力し、栄町支店ロビーを展示場所として提供しました。



#### ■ すみれの苗の寄贈

地域社会の未来を担う園児・学童の情操教育に寄与するため、当金庫のシンボルフラワー「すみれ」の苗を、昭和38年より営業地域の小学校・幼稚園・保育園などに寄贈しています。

令和4年3月6日2回目の寄贈を実施しました。(令和3年度寄贈先数：241先)



#### ■ 「瀬戸市子どもの今・未来応援基金」への寄附

子どもたちが健やかに育つための施策を推進するために瀬戸市が創設した「瀬戸市子どもの今・未来応援基金」への寄附を行いました。

寄附金は、子育てに困難を抱える家庭に対する生活必需品購入費用、若者の学びの継続への支援などに活用されます。





## Ⅱ. 令和3年度の主な取組み

### 3. 地域やお客さまへの積極的な情報発信

#### 地域に対する情報発信の充実

##### ■ LINEによる当金庫や地域情報の発信

当金庫の取組みや地域のイベントなどの情報をLINEを通じて、ともだち登録をさせていただいた方へ発信しています。（令和3年度26回配信）



#### 各種セミナー・相談会の充実

##### ■ 資産運用セミナーの開催

- ・2022年のマーケット展望とグローバルSDGs株式ファンドのご紹介

講師：三井住友DSアセットマネジメント(株)

- ・ライフプランセミナー

講師：フコクしんらい生命保険(株)

を開催し、お客様の安定した資産形成に向けた情報提供を行いました。



##### ■ 海外展開に関する情報提供

信金中央金庫主催「バンコク信金会 特別ウェビナー」、「しんきんグローバルサミット」を通じ、お取引先への情報提供を行いました。

##### ■ 各種相談会の実施

定期的に税理士による「税務相談」を実施しました。その他、三井住友信託銀行との共催による「相続・遺言無料個別相談会」、各支店での「年金相談会」など各種相談会を実施しました。

### Ⅲ. 金融仲介機能のベンチマーク

金融庁は、金融機関の金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる指標として「金融仲介機能のベンチマーク」を策定しています。

当金庫はその趣旨に基づき、令和4年3月末基準「共通ベンチマーク」を以下のとおり公表いたします。

#### (1) 取引先企業の経営改善や成長力の強化

－当金庫がメインバンクとして取引を行っている企業のうち、経営指標の改善や就業者数の増加が見られた先－

(単位：先)

	2/3期	3/3期	4/3期
メイン先数	5,966	6,924	7,722
内、経営指標等が改善した先数	4,031	4,266	4,715

(単位：億円)

	2/3期	3/3期	4/3期
メイン先の融資残高	3,308	3,992	4,225
内、経営指標等が改善した先に係る事業年度末の融資残高の推移	2,482	2,654	2,824

#### (2) 取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上

①当金庫が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況

(単位：先)

	2/3期	3/3期	4/3期
条件変更先総数	782	686	631
内、好調先	63	53	60
内、順調先	316	247	200
内、不調先	403	386	371



### Ⅲ. 金融仲介機能のベンチマーク

#### ②当金庫が関与した創業、第二創業の件数

(単位：件)

	2/3期	3/3期	4/3期
創業件数	746	1,268	680
第二創業件数	0	0	0

※当金庫が関与した創業、第二創業の件数とは、創業計画の策定支援、創業期取引先への融資等による支援を実施した件数としております。

※第二創業とは、既に事業を営んでいる企業の後継者等が新規事業を開始すること、抜本的な事業再生によって企業が業種を変えて再建すること等としております。

#### ③ライフステージ別の与信先数（単体ベース）および融資残高

(単位：与信先数：先／融資残高：億円)

		全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
2/3期	与信先数	13,057	1,296	828	9,653	418	862
	融資残高	5,420	232	503	3,975	160	548
3/3期	与信先数	14,132	1,525	857	10,395	592	763
	融資残高	6,261	346	420	4,768	208	517
4/3期	与信先数	14,345	1,436	822	10,266	1,092	729
	融資残高	6,394	324	394	4,879	340	455

#### (3) 担保・保証依存の融資姿勢からの転換

当金庫が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数および融資残高、及び、全与信先数及び融資残高に占める割合

	2/3期	3/3期	4/3期
事業性評価に基づく融資を行っている 与信先数	354先	274先	274先
全与信先数に占める割合	2.7%	1.9%	1.9%
事業性評価に基づく融資を行っている 融資残高	26億円	18億円	20億円
当該与信先の融資残高に占める割合	0.5%	0.3%	0.3%